

いなべ市情報誌

Link [リンク]

5

2013 vol.113

「リンク」という名前は、さすな・輪・つながりを意味しています

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

さきがけ
梅は百花の魁

寒い冬を耐え、梅林公園の梅100種類4500本が見事に咲きました。
梅まつり期間中は約4万人が来園し、春の訪れを楽しみました。
梅、桜、牡丹に新緑、自然豊かないなべの魅力も満開です！

特集 小水力発電アイデアコンテスト



いなべ 小水力発電アイデアコンテスト in いなべ



【オープン参加】
デンソートリム

- ・徹底研究
- ・全社一丸! 絆力
- ・プライドをかけた戦い
- ・特許出願中!

東海・北陸の高専生が、地域に合った発電設備や電力の利用方法を考え、実現する「小水力発電アイデアコンテスト」。

学生も大人も夢中で取り組んだコンテストをご紹介します。

■ 小水力発電アイデアコンテストとは

高等専門学校生を対象としたもので、小水力発電設備の企画から設計・製作・設置までを行い、発電効率や発電した電力の用途、独自性などを競います。高専生にモノづくりへの理解を深めてもらうとともに、地域住民とのコミュニケーションを通じて生活に役立つ発電設備を作り、地域に貢献することを目指しています。

このコンテストには、実行委員会のメンバーでもある株式会社デンソーが特別協賛しており、使用する発電機の提供や技術的サポートを行っています。

昨年度、岐阜県郡上市で開催された第1回コンテストに続き、第2回がいなべ市で開催されました。

■ 参加校

石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校、岐阜工業高等専門学校、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、富山高等専門学校、豊田工業高等専門学校、沼津工業高等専門学校、福井工業高等専門学校の9校が参加。また、デンソートリム株式会社がオーブン参加しました。

■ 設置された場所

各校は、6月にいなべ市で開催された合宿で、現地調査や地域の方からの聞き取りを通して設置場所を選定しました。

地域特有の課題と向き合いながら、地形を活かした発電方法を考え抜き、各校がユニークなアイデアを実現していました。



- 《設置場所の特徴》
- 地域的課題がある
 - 高低差がある
 - 一定の水量が確保できる



石川自治会長 梶尾 啓示さん

私の家の隣で金沢高専が水車を設置しました。水車の設置準備では河川への設置に苦労しているようで、少しお手伝いをしたこともあり、銀賞獲得を知った時は学生と一緒にうれしい気持ちになりました。また、先日学生たちからお礼の手紙をいただきました。私としてもこのコンテストに参加させていただき、色々な縁ができたこともあり、良い経験となりました。

小原一色自治会長 水元 俊久さん

特別審査員として参加する予定でしたが、地元で設置する豊田高専の水車の調整に付ききりになり、結局参加できませんでした。学生たちは、3月1日(金)から毎日工事に来ており、私も足場作りや木の伐採を少しお手伝いしました。受賞できなかったは残念でしたが学生たちが満足そうにしていたのが印象的でした。今回のコンテストは、こういった水車などを自治会でも利用できないか考える良い機会となりました。



コンテストのダイジェスト

2012年
6月
合宿



▲いなべ市内で地形や水量などを調査。



▼合宿をとおして設置場所や水車の形などを選定。



▲地域の声を聴き、課題を探します。



▼仲間とのひと時に笑顔が溢れます。



2013年
3月9日
現地審査

コンテスト発表会初日。特別審査員による現地審査が行われました。評価項目は、発電のアイデア、効率・安定性、地域ニーズの反映、コスト、環境への配慮、安全性など。

審査員の厳しい目に緊張ぎみの学生達。1年間の成果を発揮すべく、全力でPRします。



◀工夫を凝らした見事なアイデアが、審査員を唸らせます。



▲審査員の中には、専門家の方もたくさんいるため、厳しい質問も飛び交います。



▼大勢の審査員やカメラの前の発表。説明にも力が入ります。

3月10日
プレゼン審査



コンテスト発表会二日目。北勢市民会館さくらホールでプレゼン審査が実施され、各校が持ち時間7分の中で、PRを行いました。



▼この日は一般審査員も加わり、大勢の方が、続々と集まります。



▼制限時間厳守！手に汗握る7分間。



▲聴き入る側も真剣です。

市長コラム 小水力発電の可能性

いなべ市長 日沖 靖

一年がかりのコンテスト。学生達にとって自らの力で企画し、創り上げて行く「ものづくりの原点」のような貴重な経験となったことでしょう。

ところで、水力発電と言っても種類の多さに驚きました。らせん水車に上掛け水車、下掛け水車にも縦軸に横軸、画期的な散水型やマグナス水車？まで登場しました。このマグナス水車が見事、アイデア賞に輝きました。しかし、発電効率はマイナスで消費する電力の方が大きかったようです。



小水力発電には地元の皆さんのが協力が欠かせませんが、小原一色で実施した高専の教授が「素晴らしい所ですね。特に、地元の人の協力は最高でした。定年後はいなべに引っ越そうとも思いました」と嬉しい話をしてくれました。

このコンテストは会場となった私達にも学生と接する貴重な経験となりました。また、小水力発電の可能性に気付かせてくれた功績は大きいように思えます。(株)デンソーをはじめ関係各位に感謝申し上げます。

3月10日続き 現地見学会

続いて、現地見学会が実施され、一般審査員が各設置場所を見て回り、アイデアや地域貢献度について審査を行いました。



▲一般審査員の評価項目はアイデアと地域貢献度。分かりやすく丁寧な説明が求められます。

▲発電を利用した温室。

◀前日に引き続き、現地でのPR。審査員数は、なんと98人。3班に分かれ、バスに乗っての移動です。

表彰式

金賞 福井工業高等専門学校

+
地域貢献賞



やった！最初から金しか狙っていませんでした。来年は地元(鯖江)開催なので、連覇を目指します。



◀電力をを利用して、水門の自動化を実現。水量を自動で感知して、上げ下げします。

銀賞 金沢工業高等専門学校



ありがとうございます。地元の自治会長さんにもお世話になりました。周りの皆さんの協力のおかげです。

銅賞 沼津工業高等専門学校



電気科と情報科の学生だけで臨んだため製作が大変でした。賞をもらえてうれしいです。

アイデア賞

岐阜工業高等専門学校



第3回は、福井県鯖江市で開催されます。

問員弁庁舎 広報秘書課 T74-5820 F74-5821

お忘れなく！市税の納期限

納税通知書および各期の納付書（口座振替以外の方）を郵送しますので、必ず内容をご確認ください。

固定資産税は**4月中旬**、軽自動車税は**5月中旬**、市・県民税は**6月中旬**に郵送します。

（市・県民税は事業所での給与天引き、年金からの天引き以外の方）

平成25年度 市税納期限（口座振替日）一覧表

4月30日(火)	固定資産税 … 第1期（全期）
5月31日(金)	軽自動車税 … 全期
7月 1日(月)	市・県民税 … 第1期（全期）
7月31日(水)	固定資産税 … 第2期
9月 2日(月)	市・県民税 … 第2期
10月31日(木)	市・県民税 … 第3期
12月25日(水)	固定資産税 … 第3期
平成26年1月31日(金)	市・県民税 … 第4期
2月28日(金)	固定資産税 … 第4期

納付方法

納付書

- 各納期限（コンビニ取扱期限）までにお近くの指定金融機関、コンビニエンスストアまたは市役所窓口で納付してください。
- 各納期限までにパソコンまたは携帯電話からインターネットを利用してクレジットカードで納付してください。
(詳しくは、市ホームページのオンラインサービス「Yahoo!公金支払い」をご覧ください)

口座振替 (期別・全期)

- 納税通知書に記載の口座情報に相違がないか確認のうえ、各納期限（口座振替日）の前日までに預金通帳残高をご確認ください。
※万一、預金不足で振替ができなかった場合は、振替不能通知書を郵送します。同封の納付書でお納めください。

注意！

固定資産税／市・県民税の全期分を納付される方で口座振替ができなかった場合、2期以降、自動で口座振替とはなりません。今年度は現金（納付書）で納付いただくか、2期以降の口座振替を期別で希望される場合は、あらためて金融機関へ「口座振替依頼書」の提出が必要となります。

納付方法の変更を希望される場合

納付書↔口座振替、口座情報の変更（全期↔期別、金融機関名、口座番号、口座名義人など）はお早めに納税課、各庁舎総合窓口課または金融機関で手続きをしてください。内容によっては納付時期に間に合わない場合があります。

納期限までに納付がないと…

納期限までに納付されない場合は滞納となり、下記の金額を加算します。

延滞金 …………… 納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、税額に年14.6%（納期限の翌日から1か月を経過する日までについては、年7.3%以下）の割合を乗じて計算した金額に相当する延滞金を徴収します。詳しくは納税課までお問い合わせください。

督促手数料 …………… 定められた納期限までに納付がないと、督促状を発送します。（納期限の翌日から50日以内）
また、督促状が発せられた日の翌日から100円の督促手数料を徴収します。

滞納が続くと、税負担の公平を保つため、やむを得ず財産の差押えをする場合があります。（差押えをする財産は不動産、給料、預貯金などです）

災害や病気、そのほか特別な事情があり納付が困難な場合は、納税課へご相談ください。

問員弁庁舎 納税課 T74-5803 F74-5859

平成25年自治会長名簿

お世話になります!

○連合会長：市川 栄司 ○副会長：高木 和雄

敬称略

北勢町	
本 町	近 藤 春 生
東 町 1	佐 藤 泉 美
東 町 2	三 浦 精 悟
東 町 3	水 元 健 二
西 町 1	山 川 喬
西 町 2	山 本 雅 文
西 町 3	本 間 善 信
赤 神 1	武 笠 悟
赤 神 2	田 尻 幸 一
赤 神 3	三 品 治 郎
北 町 1	戸 田 一 道
北 町 2	近 藤 宗 男
北 町 3	川 瀬 信 郎
瀬 木	佐 藤 剛
飯 倉	伊 藤 弘
小 山	瀬 古 清 治
西 貝 野	田 尻 哲 郎
下 平	川 瀬 保 生
向 平	安 藤 久 春
畠 毛	田 中 基 晴
塩 崎	川 瀬 俊 彦
田 迂	川 瀬 信 行
川 原	大 西 隆 夫
二 之 瀬	川 瀬 孝 春
小 原 一 色	水 元 俊 久
東 貝 野	川 瀬 学
麻 生 田	江 上 安 比 古
麻 野	杉 本 光 太 郎
六 石	川 瀬 富 雄
其 原	片 山 慶 一
昭 電	杉 山 進 市
楚 里	小 澤 孝 一
大 辻 新 田	加 治 英 昭
南 中 津 原	武 藤 照 雄
北 中 津 原	伊 藤 仁 志
轍	渡 辺 重 弘
平 野 新 田	古 川 昇
新 町 上	辻 賢 二
新 町 下	伊 丹 文 雄
奥 村	川 瀬 諭

麓 村	
加 野	小 森 輝 男
中 山	前 田 充 章
東 村 西	伊 藤 道 男
東 村 東	服 部 正 巳
別 名	太 田 源 治
新 貝	伊 藤 和 雄
一 之 坂	井 後 信 男
垣 内	小 森 良 一
員 弁 町	
市 之 原	谷 口 牧 一
上 笠 田	奥 岡 巍
笠 田 新 田	太 田 光 治
下 笠 田	渡 部 勇
御 薺	◎ 市 川 栄 司
み そ の 団 地	近 藤 孝 男
楚 原	三 田 利 治
石 仏	水 谷 善 則
北 金 井	小 西 修 市
畠 新 田	石 井 喜 時 雄
平 古	田 中 敏 夫
大 泉 新 田	伊 藤 博 俊
大 泉	多 湖 節 男
西 方	安 藤 哲 夫
東 一 色	日 下 部 正
松 之 木	河 合 實
岡 丁 田	服 部 富 二 夫
暮 明	伊 藤 宏 之
平 古 団 地	伊 藤 啓 二
笠 田 東	中 野 重 晴
上 笠 田 北	伊 藤 高 道
大 安 町	
梅 戸	中 野 重 晴
梅 戸 北	門 脇 節 男
南 金 井	藤 井 一 博
門 前	清 水 岩 雄
大 井 田	服 部 鴻 穀
高 柳	野 口 寛
平 塚	森 田 俊 治
石 樽 下	西 脇 敬 三
中 央 ケ 丘	高 木 和 雄
	上 之 山 田
	因 正 文
	瀧 上 正 之

石 樽 北 山	
石 樽 北	小 坂 幸 司
渕	岡 廣
出 口	伊 藤 富 夫
大 門	伊 藤 寛
山 条	小 林 久 男
寺 内	岡 正 治
宇 賀	鈴 木 弘 志
宇 賀 新 田	堀 田 隆 雄
鍋 坂	藤 川 好 秋
小 原	伊 藤 輝 満
一 色	森 一
戸 井	渡 邊 和 弘
新 田	渡 辺 憲 夫
津 川	伊 藤 則 夫
北 垣 内	弓 矢 芳 英
片 橋	二 宮 敏 夫
丹 生 川 久 下	松 宮 清 幸
丹 生 川 中	樋 口 平 和
丹 生 川 上 北	山 本 教 雄
丹 生 川 上	羽 場 廣 務
藤 原 町	
東 禅 寺	水 谷 道 夫
石 川	帽 尾 啓 示
下 野 尻	佐 藤 孝 太
西 野 尻	中 村 政 美
大 貝 戸	伊 藤 道 郎
坂 本	児 玉 和 平
山 口	藤 田 清 治
本 郷	羽 場 正 信
市 場	藤 田 当 代 一
志 礼 石 新 田	帝 釋 誉 久
篠 立	高 橋 賢 次
古 田	藤 田 勝 義
鼎	西 脇 敬 三
上 之 山 田	藤 田 菊 弘
上 相 場	磯 村 秀 行
長 尾	宮 木 弘 文
日 内	渡 邊 忠 比 古
下 相 場	川 瀬 典 男
川 合	伊 藤 貞 夫

問員弁庁舎 総務課 T74-5805 F74-5800

平成26年度採用 職員採用試験のご案内

A 試験

★職種・採用予定人員

事務職員 7名程度

★受験資格

①昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人 ②学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人および平成26年3月31日までに大学を卒業する見込のある人 ③地方公務員法第16条(欠格条項)に該当しない人

★日程・場所・提出書類・内容

①一次試験(教養)

実施日 6月2日(日)

場所 員弁中学校

提出書類 いなべ市職員採用A試験申込書、履歴書(いなべ市受験用)

内容 教養試験(高等学校卒程度)

②二次試験(作文・適性)

実施日 6月30日(日)

場所 員弁コミュニティプラザ

内容 作文(600~800字)、適性

③三次試験(面接)

実施日 7月9日(火)・10日(水)・12日(金)の3日間のうち、いずれか指定する日

場所 員弁コミュニティプラザ

内容 個別面接

④三次試験(面接)

実施日 7月26日(金)

場所 員弁庁舎

提出書類 卒業(見込)証明書、身体検査書

内容 個別面接

★関係書類の配布

4月15日(月)から各庁舎総合窓口課および職員課(員弁庁舎)で配布します。(郵送請求可)また、市のホームページの職員採用からダウンロードできます。

★書類提出期間

4月15日(月)~5月21日(火)

職員課へ提出してください。(郵送提出可)

職員採用試験説明会

日 時 4月13日(土) 9:30~12:00

場 所 員弁コミュニティプラザ

定 員 100名

内 容 いなべ市の紹介、採用試験の概要、先輩とトーク、質疑など

申込方法 4月11日(木)までにホームページからお申し込みまたは電話でお申し込みください。



問 員弁庁舎 職員課 T 74-5825 F 74-5851

岩手県久慈市復興支援パネル展

期間 4月22日(月)~30日(火)

場所 員弁庁舎 ロビー

問 員弁庁舎 管財課 T 74-5823 F 74-5800

儲け話にご注意!

平成24年中の三重県下被害額 73件：約4億8,350万円！

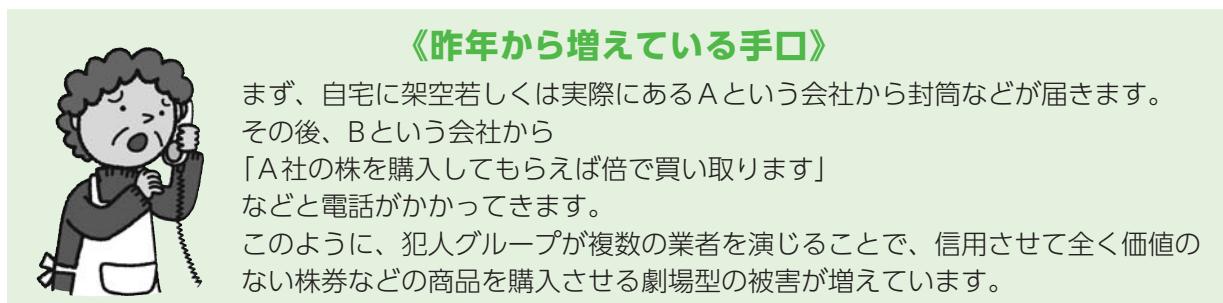
(前年比 -7件 +約3億5,060万円)

『特殊詐欺』の発生（認知）状況と前年比【平成24年中 三重県内】

	発生件数	被害額	前年同期比（増減）	
			発生件数	被害額
オレオレ詐欺	9件	約3,090万円	-18件	+約1,070万円
架空請求詐欺	9件	約1,730万円	-5件	-約120万円
融資保証金詐欺	5件	約6,160万円	-11件	+約3,520万円
還付金等詐欺	16件	約1,210万円	+3件	-約70万円
小計	39件	約1億2,190万円	-31件	+約4,410万円
金融商品等取引名下※	34件	約3億6,160万円	+26件	+約3億1,540万円
その他	0件	約0万円	-2件	-約890万円
小計	34件	約3億6,160万円	+24件	+約3億650万円
合計	73件	約4億8,350万円	-7件	+約3億5,060万円

※金融商品等取引名下とは

実際には価値のない有価証券や外国通貨などについて虚偽の情報（儲け話）を提供し、購入すれば必ず儲かるなどと騙してお金を振り込ませる詐欺を言います。（下記の「昨年から増えている手口」のような内容です）



いなべ地区でも実際に被害に遭われた方やお金を振り込みそうになった方もありますので、
「自分は大丈夫」などと絶対に思わず、必ず誰かに相談しましょう！

不審な電話があれば一人で悩まず、必ず、いなべ警察署に電話してください！

問いなべ警察署 生活安全課 T 84-0110

耕作証明書等の発行が有料になりました

農業委員会が発行する耕作等証明書等は、いなべ市手数料徴収条例の一部改正により、4月1日から筆数にかかわらず、1通につき300円の手数料が必要となりました。

【有料になった証明書等手数料】

証明書	主な使用目的	金額
耕作等証明書	農地法申請時 保育所入所申請時	1通300円
耕作面積証明書	軽油免税申請時	1通300円
農地確認証明書	農作業受委託軽油免税申請時	1通300円
引き続き農業経営を行っている旨の証明書	相続税、贈与税の納税猶予手続き	1通300円
農家台帳閲覧	農地法申請時	1件300円

※同一世帯員以外が交付を申請する場合は委任状が必要です。



問藤原庁舎 農業委員会 T 46-6312 F 46-6319



県内総合型地域スポーツクラブを支援する
NPO法人みんなのクラブネット三重の地域交流クローバーウォーク

幸せを呼ぶまち“いなべ” 一みんなで歩けば まち がつながるー

三重県内の総合型地域スポーツクラブを支援する組織である「NPO法人みんなのクラブネット三重」と、地元クラブである「元気クラブいなべ」、そして市制施行10周年を迎える市が共同開催し、地域交流を通じて“元気なまちづくり”に貢献します。

※『美し国おこし・三重』および『健やか 爽やか ウォーク日本1800 歩いて日本を元気に』運動の一環となります。

日 時 5月18日(土) 9:00～(受付8:30～) ※雨天決行(警報発令時は中止の場合もあります)
場 所 北勢市民会館 さくらホール(集合)

※開会イベント終了後、クローバーコースは、各地域へ戻りウォーキングを始めます。

イヤーラウンドコース、まちつなぎコースは、北勢市民会館から出発します。

コ ー ス 多彩なウォーキングコースがあります。詳しくは、右ページをご覧ください。

参 加 費
◆クローバーコース 100円
◆イヤーラウンドコース ... 500円
◆まちつなぎコース 100円

※全コースとも、小学生未満は無料

※参加取り消しおよびコース変更や不参加による返金はいたしません。ご了承ください。

参 加 資 格 どなたでも参加いただけます。状況により、保護者、介護者の同伴をお願いします。

※参加者は、事前に医師の健康診断などを受け、十分に体調を整えてご参加ください。万一事故が発生しても、主催者加入傷害保険の範囲外の責任は負えませんのでご了承ください。

持 ち 物 水分補給用飲み物、補助食、雨具、帽子、タオル、健康保険証(写)など、各自ご用意ください。

お友達、ご家族、
グループでご参加ください。
お一人でも楽しめます!



（参加記念品）

記念缶バッヂ

※小学生未満はありません



一みんなで歩けば“まち”がつながるー

クローバーコース

全54コース … 元気クラブいなべ推奨の各地区を歩くコースです。

距離 各コース 約2km～2.5km

ウォーキングタイム 各コース 10:00～11:30 (時間内であれば、お好きな時間に歩いてください)

大安町	宇賀	楚原	東村東	其原
片 横	丹生川上北	東一色	北中津原	楚里
平 塚	南金井	畠新田	南中津原	大辻新田
石 樽 下	渕	松之木	下平	中山
山 条	一色	岡丁田	麻生田	藤原町
門 前	渥 川	市之原	畠毛	石 川
大 井 田	北垣内	西 方	轟	東禪寺
石 樽 北 山	梅 戸	上笠田宇野	瀬 木	大貝戸
石 樽 北	戸 井	北金井	小原一色	上之山田
丹生川久下	大 門	北勢町	別 名	本郷
寺 内	員弁町	奥 村	新町上下	
丹生川上	大 泉新田	東 貝野	東 町	



イヤーラウンドコース

三重県ウォーキング協会推奨の長距離コースです。

心に残る昭和の街並みと、軽便鉄道が走るいなべを歩く (距離13km)

集合場所 北勢市民会館 さくらホール

出発時間 9:30 (一斉スタート)

まちつなぎコース

北勢市民会館さくらホールから参加企業まで自由に歩くコースです。

●(株)デンソー 大安工場コース (大安)

※まちつなぎコースに参加ご希望の企業は下記までご連絡ください。

集合場所 北勢市民会館 さくらホール

出発時間 9:30 (一斉スタート)

申込方法 「クローバーコース」は、当日、各スタート地でお申し込みください。

「イヤーラウンドコース」および「まちつなぎコース」は、下部申込書に必要事項を記入し、5月8日(水)までに元気クラブいなべへお申し込みください。FAXでも受け付けます。

申込先・問 一般社団法人 元気クラブいなべ(〒511-0504 藤原町川合790) T 46-8421 F 46-8424



幸せを呼ぶまち“いなべ”一みんなで歩けば まち がつながるー 参加申込書

氏名	フリガナ	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年 月日	年 月 日 才	
住所				電話 番号	自宅 () 携帯	
所属	学校名 学年	小学校・中学校・高校・大学 年生				
希望 コース	【イヤーラウンドコース】 <input type="checkbox"/>	【まちつなぎコース】 <input type="checkbox"/> (株)デンソーコース				
誓約書	私は大会中に生じた事故については私の責任において処理し、主催者に迷惑をかけないことを誓約します。 年 月 日 本人署名 保護者名					印 (参加者が18歳以下の場合)



いなべ市
三重県
ほたんまつり

東海地区最大5千本の
絢爛豪華な牡丹の競演

4月27日㈯～5月6日㈰ 9:00～16:00

※開花状況により、日程が変更になる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

場所 農業公園工コ福祉広場（藤原町鼎3071番地）

入園料 大人500円（中学生以上） 小学生以下無料

特別イベント ●5月3日（祝・金）11:00～11:30

山口龍華太鼓

●5月4日（祝・土）10:00～

プリザーブドフラワーアレンジ体験

●5月5日（祝・日）

ぼたんの花で草木染体験

ふれあい子供動物園

●5月3日（祝・金）～6日（休・月）

ふわふわで遊ぼう！



ぼたんまつり無料バス

まつり期間中は、下記のコースで
無料バスが出ます。（1日1往復）

※事前に、下記までお問い合わせください。

往路	阿下喜駅 発 11:10
復路	梅林公園 発 13:40
	伊勢治田駅発 11:20

復路	阿下喜駅 着 14:05
	伊勢治田駅着 14:20

リンク5月号挟み込みの「ぼたんまつりチラシ」ご持参の方に限り

ぼたんまつり入園料50%OFF ※コピー不可
※1枚につき2人まで



「ぼたんまつり」の
情報がケータイで
見られます



農業公園情報 配信中
ケータイから「うめ～る」
会員募集中



「ぼたん写真コンテスト」
要項はこちらから。
PC・ケータイでも応募できます。
http://www.city.inabe.mie.jp/pages/1984_0.html

毎年恒例の
ぼたんまつりが
始まるよ！

農業公園へ
遊びに来てね！



農業公園
イメージキャラクター
うめ～る

ぼたん写真コンテスト

あなたの写真でいなべの
「ぼたん」をPRしませんか？



詳しくは
市ホームページへ



桑名建設事務所からのお知らせ

北勢町東貝野～鼓において整備を進めてきました県道東貝野南中津原丹生川停車場線バイパスが3月8日に開通しました。

桑名建設事務所では、引き続きいなべ市内の交通利便性向上のため、道路整備を進めていきますので、よろしくお願ひいたします。

問 桑名建設事務所 **T**24-3661 **F**24-3696

平成25年度 施政方針



人が活き活きと元気に暮らし活気あふれるまち
また来たい、住んでみたいと思えるまち

このようなまちこそが私たちが目指す「市民が主役のまち」です。
みなさんが心豊かに暮らし、この地に誇りと愛着を持ち、堂々と
地域自慢ができる、そんな「いなべ」を目指します。

いなべ市長　日沖　靖

員弁郡1300年の歴史

いなべ市が誕生して10年目を迎えました。また、今年は員弁郡が誕生して1300年目の年でもあります。奈良時代、この地は物部氏から分家した猪名部氏が治めていましたが、和銅6年（713年）、中央集権の律令国家を創ろうとする政府の命により「員弁郡」と命名されました。当時、政府は最古の貨幣「和同開珎」を発行したばかりであり、員弁には員（かず）を弁（わきま）えるという意味が込められているとも言われています。

いなべ市10年のブランド化

いなべ市は誕生以来、教育と福祉に力を入れ積極的に事業を進めてきました。その結果、建設中の大安中学校を最後に全ての学校、保育所の耐震化が完了します。さらに、母子保健や子育て支援、学童保育、高齢者や障がい児（者）の支援体制の充実に努め、多くの分野で国のモデル事業に指定されるまでになりました。また、下水道の整備率、集落営農の組織率、税の収納率はいずれも県内の市1位であり、電子自治体のランキングでは5万人未満の都市で全国1位に輝いています。これら品質の高い行政サービスを「いなべブランド」と名付け、内外にアピールすることにより、関係する皆さんへの感謝の意を表わすとともに、更なる躍進を目指します。

いなべの新たな道



企業の進出が決定した「いなべインダストリアルパーク」

いなべ市はこれまで企業誘致に力を入れ、工場立地に成功してきました。その結果、自動車産業を中心に大きな雇用と税収を生み出し、安定した産業基盤を形成してきました。昨年末にも大手建設機械レンタル会社「アクティオ」の進出が決まり、平成26年1月の操業開始が予定されています。引き続き、優良企業の誘致を積極的に進めます。

さらに、もう一つの柱として、観光を基盤としたまちづくりに取り組みます。いなべ市には素晴らしい食材や風景、何より元気な市民が活動しています。それらを結びつけ、質の高いサービスを提供できる観光都市を目指します。観光ではその地の人々の暮らし方の豊かさが大きな魅力となります。人々が活き活きと元気に暮らし、まちに活気が溢れていれば、観光客は素晴らしいまちだと実感し、また来てみたい、住んでみたいと思うことでしょう。このようなまちこそが私たちが目指す「市民が主役のまち」であります。いなべの皆さんが心豊かに暮らせ、この地に誇りと愛着を持ち、来訪者に堂々と地域自慢ができる、そんな「いなべ」になれば最高です。

財政状況



3月に完成した笠間保育園

1 過去最大の投資予算

いなべ市の財政を取り巻く環境は、今後6年で大きく変わります。まず、合併市町村に認められた有利な借入金「合併特例債」の発行期限が、平成30年度に迫っています。また、国が市町村の財政力の格差を是正するため交付する「普通交付税」は、段階的に減額され、合併特例措置が廃止される平成31年度の交付金は約20億円と、平成25年度の約35億円から大幅に削減される見込みです。

また、新政権は国土強靭化を掲げ、公共事業の拡大を打ち出しています。国からの補助金が見込める事業を今のうちに進め、将来の緊縮財政にも耐え得る社会基盤を早急に整備する必要があります。したがって、平成25年度の一般会計予算は、大安中学校の建設に14.8億円、あじさいクリーンセンターの大規模改修に10.4億円、防災無線の整備に3.4億円など、投資的経費に約40億円を計上し、総額218.8億円と過去最大の投資予算としました。

2 設備投資が支える市税

市税は昨年度と比較して1.1億円多い74.7億円を見込みました。背景としては、リーマンショック以降、大きく落ち込んだ企業収益に回復の兆しが見えることや、企業の継続的な設備投資により固定資産税が安定した財源になっていることが挙げられます。特に、機械や装置などの償却資産による税収の比率が20.1%で全国6位と、いなべ市は財政的にも工業都市という色彩が強いのが特徴です。

3 合併特例債の短期償還

合併特例債の償還期間を2年に設定する「短期償還」として、公債費32.1億円のうち10.5億円を計上しました。短期償還のメリットは、積極的な投資をしながらも2年で償還することで将来負担を早期に軽減し債務残高を増やさないこと、併せて元利償還に対し得られる交付税（元利償還額の70%が交付税措置）が2年で確保できることです。具体的に平成25年度は元利償還額10.5億円の70%7.4億円が交付税として交付され、来年度に向けての新たな財源となります。

4 将来に備えた財政運営

一般的に40億円もの大規模な投資をすれば債務（借入金）は増えます。しかし、合併特例債の短期償還など国の補助制度を有効に活用することにより、平成25年

度末の全会計の債務残高を389億円と前年度比約1%の増加に抑えることができました。また、全会計の基金残高も約150億円を見込み、合併当初の2.5倍と大幅に改善し、将来に備えた財政運営を着実に進めています。

歳出予算

1 命と暮らしを守る道

1-1 奇跡への軌跡（みちのり）



地域で進められている自主防災活動

東日本大震災で岩手県釜石市の沿岸部にある小中学校9校の児童生徒約1500人が、それぞれの素早い判断と避難で巨大津波を生き抜いた“釜石の奇跡”。防災教育に地道に取り組んだ結果として高く評価されています。いなべ市においても、粘り強く防災啓発や訓練に取り組み、災害から身を守る力を蓄えます。

災害時にお年寄りや障がい者への情報伝達や地域ぐるみで避難を支援する「災害時要援護者避難支援制度」。昨年、全ての自治会向けに説明会を開き、既に16自治会で支援をする方とされる方の台帳が作成されています。今年度も引き続き取組を進めるとともに、地域ぐるみで防災活動を行う自主防災組織の育成を図ります。また、昨年度は初めて避難所開設実施訓練を福祉、保健、水道、防災、教育関係部局が連携し実施しました。今年度は新たに障がい者の避難を想定した訓練も、障がい者施設の協力のもとに実施します。

1-2 大空を飛ばして命をつなぐ



ドクターヘリの飛行訓練

災害拠点病院であるいなべ総合病院の隣にヘリポートを整備します。昨年から三重県においてドクターヘリの運行が開始されました。医師や看護師が搭乗し、三重大学附属病院まで大空を飛ばし約15分。重篤な外傷、脳卒中、心筋梗塞など一刻を争う治療に大きな効果を発揮すると期待します。

また、昨年度から進めているFMラジオの電波を利用した災害時緊急放送システムは、8月の放送開始を目指し整備を進めます。通常の放送は、いなべ市文化協会に委託し、災害などの緊急時には市が割り込み緊急放送を行います。周波数は83.0MHz。市販のFMラジオで聞くことができ、通常は音楽や地域の話題を、災害時には“命をつなぐ声”を飛ばします。

1-3 命を守る耐震シェルター

地震が起きて、住宅が倒壊しても居住者の身を守る耐震シェルター。朝5:46に発生した阪神淡路大震災では就寝中に家屋が倒壊して多くの方が亡くなつたことから、寝室などに簡単に設置でき、命を守る対策として注目を浴びています。いなべ市では、高齢者のみの世帯、又は身体に障がいのある方と同居している世帯を対象に、耐震シェルター設置費用の一部を助成します。

1-4 安全で安心な美味しい水



簡易水道施設（北勢町地内）

いなべの美味しい水を市民の皆さんに、何時でも何処でも安定してお届けするために、網の目のように張り巡らされた配水管の敷設延長は600kmに達します。老朽化に伴う漏水や耐用年数の経過した配水管を、耐震性に優れた管路に計画的に更新しています。今年度は北勢町田辺地内と、大安町片樋地内で工事を行う予定です。また、ポンプなどの機械や計測監視用の計器の更新も進めるとともに、安定給水の基盤となる水源地を新たに青川右岸の麻生田地区に建設し、安全で安心の美味しい水の供給に努めます。

また、表流水を主な水源とする簡易水道は、水質の不安定さや、火災発生時の水量の確保が課題です。加えて、それぞれに水源やろ過施設などを有していることから維持経費も高くなります。このため、南中津原、川原、北部、小原一色の4つの簡易水道を上水道に統合し、水源の安定化を図ります。昨年度は小原一色で工事が完了し、今年度からは北部簡易水道（二之瀬、田辺地区）で工事を開始します。

1-5 污水処理の効率化

農村地域において一定の集落単位で污水を集め処理をする農業集落排水施設は、十社、山郷、立田、中里地区に12箇所設置され、生活環境の向上に大きく貢献してきました。これらの施設は整備から10年以上が経過し、機器などが次々と更新時期を迎えていました。また、施設の維持管理経費は、スケールメリットを活かせないことから、公共下水道と比べ割高となっています。このような状況から、公共下水道区域に隣接する貝野川右岸（十社地区）、東貝野（十社地区）、中津原（山郷地区）、中里

南部（中里地区）の施設を公共下水道へ統合し、汚水の広域処理を進めます。まず今年度は統合に必要な都市計画及び下水道認可区域の変更を行います。

1-6 下水道料金の改定



下水道や農業集落排水などを利用していいる人口の割合を「汚水処理人口普及率」といい、いなべ市は99.5%と県内の市では最も高く、全国平均87.6%と比較しても非常に高い普及率を誇ります。この普及率が示すとおり下水道整備事業は、快適で衛生的なまちづくりに大きく貢献してきました。総額450億円もの投資の成果といえます。一方、整備費用を借金で賄ってきたことから、その残高は平成24年度末で139億円、毎年10億円を超える返済を行っています。当然、使用料金だけで支払うことができず、下水道事業と農業集落排水事業の両会計は、一般会計から12億円を超える補助を受け、その額は歳入全体の6割を占めています。赤字運営の要因として、1m³当たりの使用料単価110円は、近隣市と比較して約25%も低いことが挙げられます。このため、下水道使用料金の改定を行い、標準的な家庭（2ヶ月の使用量40m³）で約8.5%、315円の値上げとなります。その一方、21m³未満は一律1500円（2ヶ月）となっている料金を、1000円（2ヶ月）の基本料金に1m³毎の使用料を加算する方法へと変更することで、使用頻度の低い方は改訂前より安価となります。

1-7 歩道と橋を守る



自動車はもちろんのこと歩行者や自転車の通行も多い市道西方上笠田線と市道大安東部線に歩道を設置します。市道西方上笠田線は、北勢線大泉駅から県道大泉多度線を経由し、いなべ総合学園までの1.5km、市道大安東部線は、イオン大安店から宇賀川までの1.2km、それぞれ2.0m幅の歩道を計画し、今年度はそのための測量設計を行います。

また、老朽化が著しい旧306号青川橋については、平成24年度に実施した点検結果に基づき、修繕工事を施し長寿命化を図ります。

1-8 ごみ処理施設の大手術



毎日、約32トンのごみが運び込まれる「あじさいクリーンセンター」

昨年度から一般廃棄物（生活ごみ）を焼却処理する「あじさいクリーンセンター」を大規模修繕し、長寿命化を実施しています。稼動から19年、施設や機器の老朽化が進み、処理能力も低下してきました。新しく建替える費用40億円に比べ、15年間の長寿命化にかかる費用は15億円。環境省の交付金と合併特例債を活用し、平成26年2月に完了する予定です。工事期間中は、処理能力が大幅に低下するため、可燃ごみの処理を市外の施設にも委託しなければなりません。このため、ごみの減量と分別の徹底にご協力をお願いします。

2 支え合い共に生きる道

2-1 元気づくりで地域を支える



元気づくり体操に取り組む市民のみなさん

厚生労働省が平成24年度から進めている「介護予防強化推進事業」のモデル地区に全国で13市町村、東海地方では唯一、いなべ市が選ばれました。これは比較的要介護度の低い高齢者を対象に、どのようなサービスを提供すれば効果があがるのかを検証する事業です。具体的には、通所サービスとして運動教室や、訪問サービスとして保健師や理学療法士による自宅訪問を実施し、心身の状況の改善を目指します。さらに必要な場合は、配食やゴミ出し、送迎などの生活支援サービスを提供し、生活全体の改善を図ります。

いなべ市が全国に先がけ築き上げた元気づくりのシステムに生活支援を組み合わせることにより、高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らせるまちづくりを進めます。

2-2 障がい者の自立を支える



就労訓練ができる企業を募集しています

障がい者が地域で自立して生活を営むこと、働くことを通じて自己実現を図り生活の糧を得ることは、家族はもちろんのこと社会全体の願いです。いなべ市では障がい者の希望や特性に合わせて職場実習を行い、実習を通して知ることができた特性を記録することで、一般就労に結び付けようとする就労訓練事業・アビレコ (Ability Challenge Record: 技能開発履歴) に取り組み、総務省の先進事例に取上げられました。

今年度は新たに中軽度の障がい者が一人で生活できるよう生活訓練事業・ルート (Life Up Training Empowerment) を始めます。掃除機や洗濯機などの家電製品の使い方や、通勤に必要な移動の仕方など、日常生活に必要な行動を社会福祉協議会に委託して訓練するもので、県内では唯一の取組となります。

2-3 コウノトリが飛来しますように

子どもが欲しくても妊娠できない方が受ける不妊治療は、技術の進歩により出産につながる確立も高くなっています。しかし、経済的な理由から十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦める方も少なくありません。いなべ市では、平成18年から体外受精や顕微受精を行う特定不妊治療を受ける方に自己負担の一部を助成する「特定不妊治療費助成事業」を行っています。今年度からは夫婦の合算所得制限を現行の3百万円未満から4百万円未満に緩和し、助成対象を広げます。

2-4 赤ちゃんの命綱

不育症とは、妊娠しても流産や死産などを繰り返し、結果的に出産まで至らない病気のことです。免疫や内分泌の異常など原因はさまざまですが、確立された適切な治療を受ければかなりの確率で出産にたどり着くとされています。そこで、検査や薬物治療など不育症治療を受ける方に、年1回20万円を上限に助成する「特定不育症治療費助成事業」を新たに始めます。「特定不妊治療助成事業」と合わせて、赤ちゃんに恵まれない方への「コウノトリ事業」として、子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりを進めます。

2-5 進化するチャイルドサポート



子どもと保護者が安心して通える教室

いなべ市は、母子保健、保育、教育、障がい福祉の各部門が連携し、総合的に子どもの育ちとその保護者を支援する「チャイルドサポート」をいち早く立ち上げました。子どもの成長過程に合わせて継続的に支援する先進的なシステムが高く評価され、平成23年度には厚生労働省のモデル事業として全国5市町村のうちの一つに選ばれました。今年度は更にこのシステムを充実させるため、3歳未満で発達に遅れのある児童とその保護者に対し通所型親子療育教室「ゆめポケット」を実施します。また、発達に課題を持つ児童に対し小児神経科医師による発達相談を新たに実施して早期発見、早期支援につなげます。

2-6 子ども医療費の助成



子どもが病気やケガなどで受診した場合、その医療費の全額を市と県で助成しています。いなべ市ではこれまで、入院については中学生まで、通院については就学前の幼児までが対象でしたが、昨年9月から小学生までに拡大しました。さらに、平成26年4月からは入院、通院共に中学生までに拡大します。

2-7 健診受けて湯かった事業

健康で元気に暮らることは皆の願いです。我が国では誰もが何らかの医療保険に加入しており、40歳から74歳までの人は所属の医療保険組合から、年に一度の健康診査が義務付けられています。市町村は国民健康保険を所掌しており、平成23年度のいなべ市の特定健診の受診率は49%、受診率を上げることが病気の早期発見、早期治療、延いては命を救うことにつながります。そこで、特定健診を受診された方に阿下喜温泉の入浴券とトレーニングルームの利用券(お得一ポン)をプレゼントし、特定健診の啓発と受診率の向上を図る全国初の取組を始めます。

近年、喫煙や暴飲暴食を控え、生活習慣に運動を取り入れる方が増えてきました。また、健康診査や人間ドックも欠かさず受診し、体質改善に取り組んでおられる方も少なくありません。しかし、いくら健康に気を付けて

いても保険料を割引くことは法律で禁じられています。健康に対する応援の試みとして、また、阿下喜温泉の宣伝を兼ねて「健診受けて湯かった事業」を始めます。

3 豊かな育ちと学びを育む道

3-1 放課後の居場所づくり

保護者が昼間、仕事などで留守になる家庭の小学生を預かる放課後児童クラブ。いなべ市では、既に6施設がNPOや保護者らの手により、運営されています。運営経費を、国、県、市がそれぞれ3分の1ずつ負担するなど、社会全体で子育てを支援する施策です。

石榑地区の児童を対象に、大安武道館の一室で行われている放課後児童クラブ「いしぐれっこ」は、近年、定員を上回る入所希望者により待機児童が増加しています。そこで、石榑小学校の北側に隣接する市有地に施設を建設し、待機児童の解消を図ります。また、笠間地区でも統合により空き園舎となる旧笠間第二保育園を利用して、放課後児童クラブが始まります。放課後児童クラブによって、子どもが安全に過ごせる場を確保し、健全育成を図るとともに、働く保護者を支えます。

3-2 わかる喜び、学ぶ楽しさ



「いなべの教育」では、安心して学べる学習環境を築くため、学級集団づくりに力を入れています。学級がしっかりとていれば、学ぶ意欲も更に高まり、仲間との関わりを通して自らの可能性を伸ばしていくからです。そこで重要なのが教職員の指導力です。このため、教育研究所が中心となって一人ひとりの指導力を高めるための研修を実施しています。

また、学級状況などを把握し、不登校やいじめの未然防止、温かな人間関係づくりに活用できる簡単なアンケート（学級満足度Q-U調査）や、全国に先がけ学力調査NRTを実施しています。この分析結果をもとに、学級づくりや授業づくり、教職員の指導力向上など、さまざまな側面から学校を支援し、学力の定着を図ります。学級満足度調査については、今年度から小学校1年生を追加し小中の全ての学年で実施するとともに、学力調査については、小学校では3教科（国語、算数、理科）、中学校では社会科を追加し5教科（国語、数学、英語、理科、社会）で行います。

3-3 地域の力で学校を支援



「子どもは地域の宝、地域全体で守り育てる」をスローガンに石榑小学校を支援する取組が、昨年、文部科学大臣表彰を受賞しました。草取りや花壇の管理、登下校の見守りはもちろんのこと、米作りやお茶摘み、酪農体験などを通じて子どもたちの「生きる力」を育む活動が評価されました。

学校と地域の連携は国の教育施策の柱となっています。学校には地域の支えが必要であり、地域にも依頼さえ受けければ労を惜しまない、その道の達人も少なくありません。そこで、今年度は、市内全ての小中学校で、教育活動への支援や学校環境の整備、登下校の安全確保など、学校を多方面から応援するボランティア「学援隊」を募り、地域の力で学校を支える体制づくりを強化します。市民の皆さんの積極的な参加を期待します。

3-4 豊かな学びを支える学び舎



「地域に開かれた愛着の持てる学校、生徒が通いたくなる交流と自立が生まれる校舎」昨年から始まった大安中学校の建設理念です。建設工事は順調に進み、7月末には校舎が完成、夏休みを利用して引越しを行います。8月からは旧校舎の解体と外構工事が始まり、年度末には終了する予定です。また、員弁東小学校では校舎に続き、プールの改築を行います。今年の夏が終われば解体し、来年夏までに最新のプールが登場します。

これで全ての小中学校で耐震工事が完了します。しかし、耐震化が完了していても、建設後30年以上が経過している校舎については、順次、屋上防水などの管理が必要となっています。そこで、防水工事に合わせて太陽光パネルを設置し、二酸化炭素の排出や電力需要を削減し、環境教育につなげます。

3-5 【ラジオ体操で交流を育む】

夏休みの風物詩ラジオ体操、リズミカルな音楽に合わせて元気よく体操をした経験を皆さんお持ちかと思います。昨年、ラジオ体操の効果をまとめた「大人のラジオ体操」が50万部を超えるベストセラーになるなど、体操の心と体に与える効果が見直され注目を浴びています。

そこで、いなべ市10周年を記念して、NHKラジオ体操の公開生中継を8月7日、員弁運動公園サッカー場で開催します。ラジオ体操が健康づくりだけに止まらず、子どもと大人の、さらにはご近所同士の交流のきっかけになればと期待します。

また、昨年度、いなべ市体育協会に委託して実施したトップアスリートと一緒に交流するイベント「スポーツゲームズ」は、子どもたちに夢と希望を与えてくれました。今年度は市政10周年記念イベントとして更にその魅力をアップします。

4 活力ある未来を拓く道

4-1 整備が進む東海環状自動車道

平成32年度までの全線開通を目指し、いなべ市内でも着実に事業が進められています。昨年は、北勢（いなべ北）インターチェンジ（以下、IC）から以北では、十社地区で地元説明会を終え、測量調査や境界立会が始まりました。また、北勢（いなべ北）ICから、大安（いなべ南）IC、そして東員ICまでの区間では、橋梁詳細設計や地質調査などが実施されました。今年度は、北勢（いなべ北）ICから以北では、十社地区で用地買収が開始され、東員ICから北勢（いなべ北）ICの区間では一部工事が開始される予定です。

昨年、進出が決まった大手建設機械レンタル会社「アクティオ」は、進出の理由を「東海三県の中心的な位置と交通インフラの中核となる地域」であるとし、いなべ市の可能性を高く評価しました。東海環状自動車道の全線開通を追い風に、いなべ市の評価が更に高まる期待します。

4-2 モンベル・フレンドエリア登録



いなべ市には、年間約7万人の登山客が訪れます

アウトドア用品のブランドとして有名な（株）モンベル（mont-bell）。平成20年9月の豪雨で倒壊した御在所岳の山小屋を再建するなど社会貢献活動でも有名です。このモンベルがアウトドア活動の拠点となる地域と提携し、全国35万人のモンベル会員に向け地域の魅力を発信し、支援する「モンベルクラブ・フレンドエリア」の一つにいなべ市が登録されます。北海道ニセコや新潟県妙高など全国25ヶ所のフレンドエリアに、藤原岳や青川峡キャンピングパーク、宇賀渓を中心としたいなべ市が加わります。いなべが全国に向け発信されるとともに、交流を通して地域の活性化につなげます。

4-3 農業経営を拓く



活動を通して地域のつながりも強くなります

高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加などの課題を解決するため、集落ぐるみでの農業を支援する、いなべ市の集落営農支援事業。営農組織率の県内市町平均が20%でしかない中、いなべ市は70%と群を抜いて1位を誇り、その先駆的な取組が集落農業のモデルとなるなど、国や県で高い評価を受けています。

農家組合などが行う水路の整備や草刈などについては、「農地・水保全管理支払交付金事業」などの国の補助金を活用し支援をしてきました。今年度からは、国の補助要件を満たさない農家組合への支援などを盛り込んだ「経営体等育成支援事業」を創設し、生産活動への支援をさらに強化します。地域の手で農業を守り着実に後世へと継承される取組を進めます。また、担い手など、意欲のある農業者への農地の集積を促すとともに、畜産堆肥の利用による化学肥料の低減を推進して環境保全型の農業支援に努めます。

4-4 住民票のコンビニ交付

近くで便利なお店コンビニエンスストアは、全国で約4万6千店舗にも及びます。このコンビニエンスストアで住民票の写しや印鑑登録証明などを発行できる「コンビニ交付」の導入に向けた準備を、平成24年9月からプロジェクトチームを設置し進めています。取扱店は現在のところセブンイレブンに限られていますが、今年度中にはローソン、サークルKサンクスなどでも利用可能となる予定です。いなべ市役所で申請し、住民基本台帳カードの発行を受ければ全国のどこでも交付が受けられ、利便性が画期的に向上します。

平成26年4月からのスタートを目指し、今年度は交付時に本人確認のため必要となる住民基本台帳カードの発行手続などを行います。

4-5 公共交通の未来

10年前、近鉄の廃線通告を受けて三岐鉄道に引き継がれた北勢線への運行支援は平成24年度で契約が終了します。沿線市町で協議した結果、平成25年度から27年度までの3年間、引き続き三岐鉄道に財政支援し、運行の継続が決まりました。いなべ市の支援額は年間約8,600万円で過去10年間の半額となります。また、三岐本線の大安駅は駅前に駐車して鉄道を利用するパーク＆ライドの乗客が多く、駐車場がいつも満車の状態です。そこで、駅に隣接する土地をご協力いただき駐車場を拡張します。

また、すっかり市民の足として定着している福祉バスについては大幅な改定を行っていない大安の運行ルートの調査を実施し、見直し準備を進めます。

5 誇れる故郷へつながる道

5-1 観光のブランド化



市内で採れた旬な野菜を中心においしい料理が並びます(農業公園レストラン「フラール」)



地元の魅力を工夫して発信します(あげきのおひなさん)

市外の方から「素晴らしいまちですね！」と言われて初めて、自分の地域の良さに気付くことがあります。外部の方から褒められ評価されると、嬉しくなるのはもちろんのこと、次には自分の地域を自慢したくなるものです。観光地へ行くと売店のおばさんが「あそこは見といで」と観光案内までしてくれた経験はありませんか。地元の方がひとりでに地域自慢を始めたら、その地はきっと素晴らしいまちです。

そこで、いなべでしか体験できない観光コースを創り、参加者から感想を聞くモニターツアーを実施します。また、観光の企画力を育成するため、食や文化、街並みなどいなべの魅力の発掘から旅行の商品化までの企画力を身につける「里の旅プランナー事業」にも取り組み観光のブランド化を進めます。さらに、総務省の「外部専門家活用事業」により、まちづくりや観光分野に知識と経験を持った専門家を招き、街並みの活性化に取り組みます。

ハード面では、農業公園レストラン「フラール」を新設するとともに、いなべ公園内に散策路を整備するなど、人を呼び込み質の高いサービスを提供できる観光都市を目指します。

5-2 自然エネルギーの普及



若者の知恵と工夫が結集した小水力発電コンテスト

我が国のエネルギー政策は過渡期に来ており、太陽光や水力、木質燃料を利用した自然エネルギーの普及は持続可能な社会を創るうえで欠かせません。しかも、昨年

7月から再生可能エネルギーの固定価格買取制度が始まったことから、今まで利用されてこなかった土地にも新たな可能性がでてきました。この絶好の機会を逃すことなく自治会などが所有している未利用の土地に太陽光発電を誘致するとともに、市が管理する河川や農業用水路を利用した小水力発電、木質燃料を利用したハウス栽培など、自然エネルギーの普及に努めます。

5-3 全国1位の電子市役所

全国1位の電子市役所が更に便利になります。ホームページ、携帯電話へのメール配信、図書や施設の検索予約など、便利で使いやすい情報サービスや、セキュリティ対策を評価する「日経・自治体ITガバナンスランキング」で、いなべ市は5万人未満の自治体で1位、全自治体で12位を獲得しています。今年度は、スマートフォンやタブレット端末の普及に対応し、各庁舎や文化施設などで公衆無線LAN(Wi-Fi)が利用できるようになります。住民票のコンビニ交付と合わせて市役所がより便利になります。

5-4 伝わる広報

情報誌Linkの編集に昨年から電子編集システムを導入し、外部委託から職員自らの編集に切り替え、「伝わる情報誌」として工夫を凝らしています。さらに、三重テレビと提携し、いなべブランド事業の番組を作成し、放映すると共に、その番組をプロモーションビデオとして活用し、いなべの先進的な取組を全国に紹介します。

5-5 10周年を祝う



いつの時代もお祭りは結束を高め、人々を元気にしてくれます。そこで、地域の活性化のためにお祭りの持つ力に期待が寄せられています。今年はいなべ市10周年の記念すべき年です。桜まつり、あじさいまつり、納涼花火大会、農業まつり、そば祭りを開催して10周年を祝うとともに、いなべの絆が強まり、いなべが元気になる政(まつりごと)を進めます。

障がい者就労支援事業

一般就労が難しいとされている障がい者の就労に向けた支援を行います。

こんな支援をします

仕事を体験（職場実習）して、一般就労する前の訓練および支援をします。

- ①職場内の挨拶、報告など、働くうえで必要なことを身につける支援
- ②職場のルールを守ったり、生活リズムをつくる支援
- ③仕事をする力を身につける支援
- ④支援ファイルをつくり、支援を受けやすい環境にします。

利用申請から就職までの流れ

- ①利用申請…障害者活動支援センターに申請書を提出
- ②施設研修…障害者活動支援センターで1か月間の研修
- ③職場実習…約6か月間、いくつかの仕事の体験をします
- ④実習結果…実習の様子をもとに、支援ファイルを作成しあ渡します。
- ⑤就職活動…ハローワークなどの支援を受けて就職先をさがします。

応募される方へ

- 対象者** いなべ市に住所があり、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳の交付を受けている人、および、発達障害の診断を受けている人、自立支援医療を受給している人、またはそれに準ずる人で、就労が困難な人で、就労意欲のある人
- 募集定員** 若干名（応募者多数の場合は、選考の上、決定します）
- 募集締切** 5月10日（金）
- 申込方法** 下記の障害者活動支援センターで、直接手続きをしてください。

職場実習は不安ですが大丈夫？

専任の支援員がいるので安心してください。

就職することはできますか？

就職先が保障されるわけではありませんが、自分にあった仕事を見つけやすくするための支援をします。

就職したいけど…

相談のみでもかまいません。下記の問い合わせ先までお電話してください。



職場実習の受け入れ先企業を探しています

障がいのある人が、仕事の経験をする機会をつくるために、実習先としてご協力いただける事業所を探しています。実習は、就職することを前提とするものではありません。仕事の経験をする機会をつくるためのものです。障害者活動支援センターの職員1人が付き添って実習します。

実習期間 約1か月

給与 必要ありません。※実習先企業への報酬はありません。

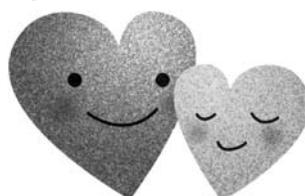
保険 障害者活動支援センターが傷害保険に加入します。

【問】大安庁舎 社会福祉課 TEL 78-3511 FAX 78-1114 / 【問】障害者活動支援センター TEL 88-0612 FAX 78-3265

いなべ市障害者自立支援協議会を設立しました

障がいのある人の地域生活を支援するため、平成25年2月に自立支援協議会を設立しました。

自立支援協議会は、障がい福祉に従事する人や当事者家族などが委員となり、さまざまな経験や情報を活かし、地域における障がい者の生活の実態や課題などの情報を共有し、それぞれに連携し、いなべ市の実情に応じた体制の整備や課題の解決のための手段を検討していきます。



【自立支援協議会委員】

氏名	所属
出口 真輔	いなべ市障害者活動支援センター
天春 卓也	北勢病院
木邑 忠夫	保護者会代表
打田 浩	山郷重度障害者生活支援センター
位田 卓也	なでしこ（グループホーム）
多湖 朋子	社会福祉協議会
和田 晶博	たんぽぽ作業所
伊藤 忠好	相談支援事業所 そういう

【問】大安庁舎 社会福祉課 TEL 78-3511 FAX 78-1114

平成25年度 予算

一般会計の当初予算は、15億5千万円増（前年度比+7.6%）の218億8千万円となりました。

いなべ市が誕生してから10年目、員弁郡が誕生して1300年という節目の年となります。次の10年先を見据え、いなべのブランド力を高め、質の高い行政サービスを提供し、市民の皆さんのがこの地に誇りと愛着を持ち、来訪者に堂々と地域自慢ができる、そんなまちを目指します。



景気回復を期待して法人市民税で若干増額を見込んだんだ。まだまだ厳しい情勢は続くけど、早く元気な日本になるといいね！

一般会計 218億8千万円 (+7.6%)
特別会計 103億7千万円 (+4.6%)
企業会計 16億3千万円 (+2.4%)
合 計 338億8千万円 (+6.4%)

先進的な取り組みや、全国的に評価を受けている事業をいなべブランドとして力を入れているよ。

歳入

全体で15億5千万円の増額！

今年も国の補助制度や合併特例債などの有利な借り入れをうまく利用して投資を行うため、国庫支出金の増額や昨年とほぼ同額の市債を計上しています。

【歳入予算】

市民税（法人）
5.6億円

市民税（個人）
22.7億円

固定資産税
42.1億円

軽自動車税
1.2億円
市たばこ税
3.0億円
鉱産税
0.1億円

市民のみなさんから
【市税】75億円

市税 +1億円
法人市民税で若干の回復を見込んでいます。

国の税源から【地方譲与税】3億円

地方交付税 +5億円
昨年度借入の短期償還にともない交付税が増えることを見込みました。

国庫支出金 +1億円
橋梁の改修やあじさいクリーンセンターの大規模改修など、国の補助事業を活用した投資により増額を見込みました。

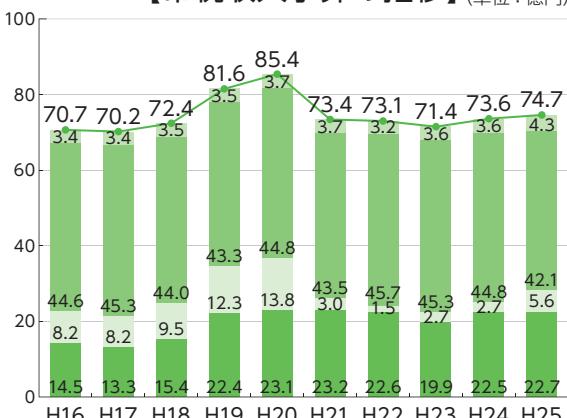
繰入金 +9億円
将来の財政運営に備えるための公債費増加分をいったん財政調整基金（貯金）で立て替えます。

市債 ほぼ同額
学校やヘリポート整備、あじさいクリーンセンターの大規模改修のための借り入れを行います。

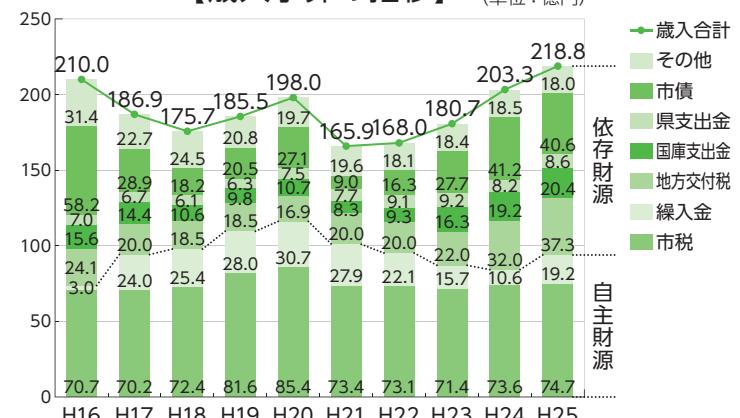
【市債】41億円

【その他】15億円

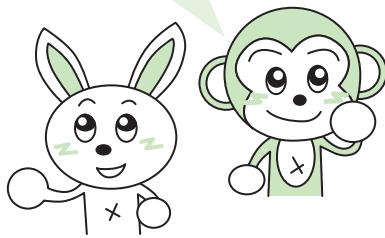
【市税収入予算の推移】(単位:億円)



【歳入予算の推移】(単位:億円)



合併して過去最大の予算額になったよ。
借金の返済がたくさん増えてるのに、また新しく借り入れするんだね。
大丈夫なのかなあ。



いいところに気がついたね。借り入れのうち29億円は合併特例債での借り入れで、返済額の70%が交付税に反映されるんだ。残りの12億円は臨時財政対策債といって、のちのち100%交付税として反映される部分だよ。つまり、借入額のほとんどは交付税という形で将来返ってくるんだよ。さらに、昨年投資のために借り入れた合併特例債は2年間でいっきに返済して、借入残高がうなぎ上りにならないようにするよ。増えた返済額は交付税への反映分や、財政調整基金という貯金を充てることで、住民サービスや福祉サービスに影響ないようにしているんだね。ほかにも、国の補助制度を活用して借り入れ額を減らしたりして将来に負担を残さないように工夫をしているんだよ。もちろん、今まで行ってきた行政改革で無駄を抑えていくことも必要だね。



問員弁庁舎 財政課 T 74-5819 F 74-5851

歳出

【歳出予算】

税務・戸籍などに 【総務費】26億円	・【議会費】2億円 総務費 +3億円 法人市民税の過年度過誤納還付や 住民票等コンビニ交付システム導入 などを行います。
福祉に 【民生費】60億円	・ 民生費 △6億円 笠置保育園整備事業が完了のため、 減額となりました。
ごみ処理や保健などに 【衛生費】24億円	・ 衛生費 +3億円 あじさいクリーンセンターの大規 模改修を行います。
道路や公園などに 【土木費】20億円	・ 農林水産業に【農林水産業費】6億円 商工業に【商工費】1億円 土木費 +1億円 道路などの社会資本整備や、老朽 化した橋を改修します。
消防や防災に 【消防費】14億円	・ 消防費 +6億円 ヘリポート整備や防災無線施設を 整備します。
学校教育などに 【教育費】33億円	・ 教育費 ほぼ同額 大安中学校や、員弁東小学校のプ ールを整備します。
借りたお金の返済に 【公債費】32億円	・ 公債費 +10億円 昨年度借入の短期償還を行うため 増額となりました。
・【その他】1億円	

防災力向上といなべブランド力向上予算!

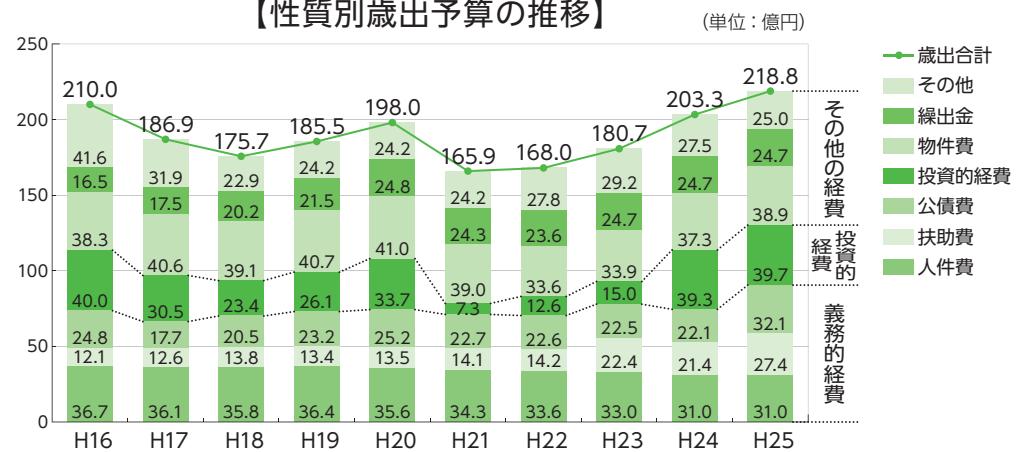
今年度は、消防署員弁分署の救助工作車、高規格救急車購入負担金やコミュニティFM緊急放送システムなどの防災施設整備など防災力の強化に取り組みます。

また、コンビニエンスストアで住民票の写しや印鑑登録証明書などを発行できる「コンビニ交付」の導入など利便性向上を図ります。

【性質別歳出予算】

人件費 31億円	義務的経費 41.4% (+16億円)
扶助費 27億円	
公債費 32億円	
投資的経費 40億円	
物件費 39億円	投資的経費 18.1% (+1億円)
繰出金 25億円	
その他 25億円	
・ その他の経費 40.5% (△1億円)	

【性質別歳出予算の推移】



合併当初から15%の 人件費削減!

市では、人件費を合併当初から15%削減するなど義務的経費※の削減に取り組んでいますが、高齢化の進展などにより扶助費は増加の傾向にあります。

※【義務的経費】職員の給料などの「人件費」、生活保護費や児童手当などの「扶助費」、市債を償還するための「公債費」のように支出が義務付けられて任意に削減できない経費

平成25年度 主な事業

今年は、これまでの10年で歩んできた道から、「命と暮らしを守る道」、「支え合い共に生きる道」、「豊かな育ちと学びを育む道」、「活力ある未来を拓く道」、「誇れる故郷へつながる道」を経て、いなべの新たな道へつながっていく様子を表しました。



支え合い共に生きる道

チャイルドサポート事業 1,161万円

国のモデル事業にもなった先進的な発達支援事業です。今年は小児精神科医師による発達相談を新たに実施し、充実した支援を行います。



特定不妊治療助成事業 400万円 不育症治療助成事業 100万円

今年は不妊治療助成に加え、不育症治療助成を行い、安心して子どもを産める環境ができるよう支援します。



健康増進事業 2,509万円

元気づくりシステムを市内に広げて、みなさんの健康を支援します。

就労訓練事業（アビレコ） 372万円 生活訓練事業（ルート） 372万円

障がいの方方が一人で生活できるように就労訓練や日常生活訓練を支援します。

健診受けて湯かった事業 520万円

阿下喜温泉とタイアップして特定検診の受診率アップを図り、みなさんの健康を支援します。



ヘリポート整備事業 1億7,530万円

いなべ総合病院の隣にヘリポートを設置し、災害時などに備えみんなの命を守ります。

防災無線施設整備事業 3億2,520万円

昨年に引き続き、FM放送を利用した防災無線の整備を行い、みなさんの安全を守ります。

員弁東小学校プール建設事業 1億5,111万円

昨年完成した校舎に続き、プールの改築を行い、豊かな学びを育む教育環境を目指します。

大安中学校建設事業 14億7,990万円

昨年からの工事も今年度末には終わり、新しい校舎が完成することで、市内の学校耐震化が完了します。

命と暮らしを守る道



麻生田水源地建設事業 8,850万円

安全な水を安定して届けるために、新たに水源地を開発し、みなさんの暮らしを守ります。

橋梁長寿命化修繕事業 6,000万円

老朽化した青川橋の修繕を行い、みなさんの安全・安心を守ります。



あじさいクリーンセンター基幹的設備整備事業 10億3,971万円

昨年に引き続き、あじさいクリーンセンターがさらに長く使えるよう大規模修繕を行い、みなさんの暮らしを守ります。

豊かな育ちと学びを育む道

学援隊事業 100万円

地域の方々に学校環境の整備や登下校の見守りなどを願いすることで、子どもたちを安心して育む環境を目指します。





活力ある未来を拓く道



三岐鉄道支援事業 8,624万円

北勢線の支援をさらに3年間続け、公共交通の未来を拓きます。



集落営農支援事業 7,226万円

担い手不足や高齢化、耕作地放棄などの課題を解決するため、集落ぐるみでの農業を支援し、農業の未来を拓きます。

さらに先の
10年へ!



東海環状自動車道北勢PA スマートIC設置基礎調査事業 400万円

東海環状自動車道のスマートIC設置に向けて調査分析を行い、交通網の未来を拓きます。

住民票等コンビニ交付事業 3,877万円

コンビニエンスストアで住民票や印鑑登録証明・戸籍証明書などが発行できるようにシステムを導入し、住民サービスの未来を拓きます。



誇れる故郷へつながる道

いなべ10周年事業 体育協会記念イベント事業 500万円 記念文化事業 500万円

合併してから10年。

さまざまな記念行事を通じて、みなさんの絆を強め、地域の活性化を目指します。



農業公園施設整備事業 1億280万円

レストランを新設し、観光施設としての充実を図り、地域の活性化を目指します。

里の旅プランナー事業 300万円 観光モニターツアー事業 50万円 歴史ある街並み活性化事業 1,400万円

観光コースや観光資源を発掘するためのモニターツアーや、旅行の商品化、街並みの活性化に取り組み、観光のブランド化を目指します。



問員弁庁舎 財政課 T 74-5819 F 74-5851

5月の予定

5月1日～31日

育児相談

- 日・場所 5月 8日(水) 北勢福祉センター
15日(水) 藤原文化センター
22日(水) 大安老人福祉センター
29日(水) 員弁健康センター
- 受付時間 9:30～11:00
- 持ち物 母子健康手帳
- ※どなたでも参加できます。
身体計測のみでも可。
仲間づくりの場としても、お気軽にお越しください。



♪れいmamaセミナー(妊娠教室)

- 日 時 5月 14日(火)
12:50～13:00 (受付)
- 場 所 大安老人福祉センター
- 持ち物 母子健康手帳
- 内 容 母と子のお口の健康について
※電話でご予約ください。

問 大安庁舎 健康推進課 T 78-3517 F 78-2678

1歳6ヶ月児健康診査

- 日 時 5月 23日(木) 13:15～14:15 (受付)
- 場 所 藤原文化センター
- 対象者 平成23年9月28日～10月21日生まれ・前回欠席者
- 日 時 5月 30日(木) 13:15～14:15 (受付)
- 場 所 大安老人福祉センター
- 対象者 平成23年10月22日～11月26日生まれ・前回欠席者
- 持ち物 母子健康手帳・健康診査票
※対象者には2週間前までに個別通知します。

2歳児歯科教室

- 日 時 5月 16日(木) 9:15～9:30 (受付)
- 場 所 大安老人福祉センター
- 対象者 平成23年4月・5月生まれ
- 持ち物 レジャーシート(1人用)、コップ、手鏡、
母子健康手帳、普段使っている歯ブラシ



※対象者には個別通知します。
※染め出しをしますので、汚れてもいい服装でお越しください。

3歳6ヶ月児健康診査

- 日 時 5月 9日(木) 13:15～14:15 (受付)
- 場 所 員弁健康センター
- 対象者 平成21年10月11日～11月7日生まれ・前回欠席者
- 持ち物 母子健康手帳・健康診査票・尿
※対象者には2週間前までに個別通知します。

4月1日から市の組織を一部変更しました

行政課題に対応し、サービスの一層の向上を目指すとともに効果的かつ効率的な組織体制づくりのため、組織の一部を次のように変更しました。

企画部内に財政課を設置します

- ▶政策課 重要施策の企画、総合計画の立案、行政改革推進などを担当します。
- ▶財政課 予算の編成、地方交付税、財政計画などを担当します。

政策課

政策課 T 74-5840

財政課 T 74-5819

総務部内に契約監理課、検査室を設置します

- ▶管財課 公有財産の管理、普通財産の取得管理および処分、庁舎管理などを担当します。
- ▶契約監理課 入札と契約の監理、入札参加資格審査などを担当します。
- ▶検査室 工事、業務委託、物品購入などの検査、検収の総括などを担当します。

管財課

公有財産整備室

管財課 T 74-5823

契約監理課 T 74-5835

検査室 T 74-5823

福祉部内に長寿福祉課、介護保険課を設置します

- ▶長寿福祉課 高齢者福祉、高齢者の健康づくり、介護予防、高齢者の総合相談などを担当します。
- ▶介護保険課 介護保険の認定申請、介護保険料の賦課徴収、介護サービスの相談などを担当します。

長寿介護課

長寿福祉課 T 78-3520

介護保険課 T 78-3518

問 員弁庁舎 職員課 T 74-5825 F 74-5851

わたしの本棚 いなべの図書館 いなべ市図書館通信

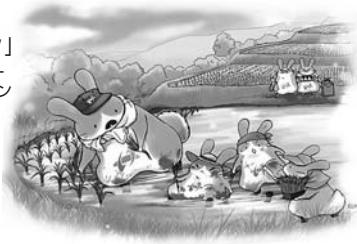


2013年第55回「子どもの読書週間」

4月23日～5月12日

標語：たくさん読んで 大きくなあれ

「田植えだ～
おいしいお米作るよ！」
いなべ市図書館キャラクター
いなピョン



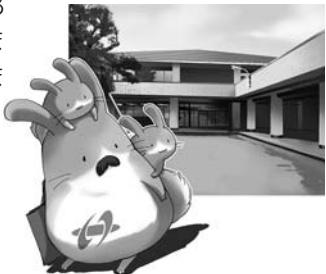
藤原図書館リニューアルオープン！

藤原図書館は、絵本や紙芝居などに特化した図書館です。これは、平成21年3月に策定した「いなべ市子ども読書活動推進計画」により実施するものです。

おはなし会や読み聞かせなど、読書交流の場としてご利用ください。

図書館の中でゆっくりと絵本を楽しんでお過ごしください。

一般図書、雑誌などは所蔵していません。北勢、員弁、大安図書館の3館をご利用いただけますようお願いいたします。



4・5月の休館日 全館 毎週月・火曜日

問北勢図書館 T 72-2200 / 問員弁図書館 T 74-4144 / 問大安図書館 T 87-0021 / 問藤原図書館 T 46-4150

いなべ市家族介護支援事業

介護者のつどい「座談会」

地域包括支援センターでは、在宅で介護されている方の心身のリフレッシュや仲間づくり、介護情報の交換の場として、「座談会」を実施します。ぜひ、ご参加ください。

日 時 5月13日(月) 10:00～12:00 (受付9:30)

場 所 北勢市民会館 2階 視聴覚室

対象者 在宅で高齢者などを介護している方、介護に関心のある方

参加費 無料

その他 参加についての事前申し込みは必要ありません。当日、直接会場へお越しください。



問 地域包括支援センター T 82-1616 F 72-3147

障害者タクシー料金を助成します

障害者タクシー料金助成事業は障がいのある方が、社会参加や医療機関への通院などのためタクシーを利用するときに、初乗り料金の630円分をタクシー券で助成する制度です。



申請できる方 次の表の手帳を所持している方
身体障害者手帳……等級：1級・2級
療育手帳…………等級：A

精神障害者手帳……等級：1級
交付枚数：年間24枚(月2枚)交付

助成額：タクシー券1枚当たり630円

申請方法 社会福祉課または各庁舎総合窓口課にある指定の申請書に必要事項を記入し、手帳の写しを添付して提出してください。

問 大安庁舎 社会福祉課 T 78-3511 F 78-1114

地域包括支援センターが1か所になりました

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口として、これまで南北に地区を分け2か所で運営していましたが、4月からは「いなべ市地域包括支援センター」として1か所で運営します。

★名 称：いなべ市地域包括支援センター
★住 所：北勢町阿下喜2624番地2
北勢福祉センター内
★電話番号：82-1616
★営業日時：月～金曜日（祝日除く）
8:30～17:15
★担当地域：市内全域

いなべ市地域包括支援センターでは、高齢者に関する困りごとを受け付けています。お気軽にご相談ください。

- 最近、足腰が弱くなってきた、健康づくりに取り組みたい
- 家にいるばかりで出かけていくところがない…
- 介護保険ってどんなサービスがあるの？
どうやって利用したらいいの？
- 家での介護が大変、介護について悩みがある
- もしかして、虐待されている！?
など。

窓口へ行くことが難しい場合は、相談内容によって自宅に訪問させていただきますので、まずはお電話にてご相談ください。

問 地域包括支援センター T 82-1616 F 72-3147

藤原岳自然科学館

植物標本をつくろう

植物を採集し、その標本づくりと保存方法を学びます。

日 時 5月11日(土) 9:30～12:00

申込期限 5月4日(土)

甲虫の標本をつくろう

甲虫を採集し、その標本づくりと保存方法を学びます。

日 時 5月19日(日) 9:30～12:00

申込期限 5月11日(土)



【共通事項】

場 所 藤原文化センター

対 象 者 どなたでも自由に参加いただけます。(小学生以下は保護者の同伴)

申込方法 往復はがきまたはFAXで「開催日・希望教室名」「参加者全員の氏名・人数」「住所」「電話番号」「学年」を記入して下記までお申し込みください。

持 ち 物 筆記用具・返信はがき(服装、採集用具など詳しくは参加者に連絡します)

そ の 他 観察コースは天候などにより変更することがあります。雨天の場合は屋内での学習とします。
なお、傷害保険料として小学生以上の参加者一人につき100円が必要です。

講座「万葉人の愛した植物を通して 植物学の事始め」受講者募集!

開催予定 第1回 4月27日(土) 山麓の春の植物を訪ねて(藤原岳山麓)
第2回 6月22日(土) アジサイと万葉植物園(万葉の里公園)
第3回 9月28日(土) 秋の植物と万葉集(屋根のない学校)
第4回 11月16日(土) 色づき始めた植物と万葉集(いなべ公園)
第5回 3月15日(土) 山麓の早春の自然を訪ねて(藤原岳山麓)



対 象 者 一般(中学生以上) ※年間通して参加していただきます。

定 員 25名

受 講 料 各回ごとに300円

申込方法 4月20日(土)までに、往復ハガキまたはFAXで、講座名・氏名・住所・電話番号を記入しお申し込みください。
※定員に達しないときは随時受け付けます。お問い合わせください。

申込先・問 藤原岳自然科学館(〒511-0511 藤原町市場493-1 藤原文化センター内) T 46-8488 F 46-4312

屋根のない学校

5月の教室

魚と人と自然のおもしろ教室

魚の発生・進化・生態・形態について。魚道に魚を放してみよう。

日時 5月4日(土) 9:00~11:00
講師 鹿島清孝

自然とふれあって遊ぼう

木と草花を植えよう。
日時 5月4日(土) 13:30~15:30
講師 葛山博次・伊藤一昭

昆虫と遊ぼう

トンボや水辺の昆虫を観察し、生息環境が種類ごとに違うことを勉強しよう。
日時 5月11日(土) 9:00~11:00
講師 石田昇三

私たちの命とくらしを守る植物

花のつくりとはたらき。
日時 5月11日(土) 13:30~15:30
講師 葛山博次

この指と~まれ

鉛筆削りと紙飛行機作り。誰が一番遠くまで飛ばせるかな?
日時 5月19日(日) 9:00~11:00
講師 茂木源次

田んぼと畑の学校

田植えに挑戦しよう。
日時 5月19日(日) 13:30~15:30
講師 藤井樹巴

【共通事項】

対象者 小学生・保護者
場所 屋根のない学校

藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」隣

申込方法 住所、氏名(ふりがな) 学校名、学年、電話番号をFAXまたははがきで下記へお申し込みください。

申込先・問
自然学習室
(〒511-0511
藤原町市場493-1
藤原文化センター内)
TEL 46-4311 FAX 46-4312

大安中央児童センター



○田植え体験とおにぎりを作つて食べよう

お米のお話を聞き、田植え体験をします。その後、おにぎりを作つてみんなで食べます。

日時 5月12日(日) 10:00~13:00
対象者 5歳児~小学生・中学生(2年生以下は保護者同伴)
定員 20人
参加費 100円
持ち物 タオル 着替え お茶 帽子 など
※詳しくは、参加者にお知らせします。



申込先・問 大安中央児童センター T/F 77-0014 (9:00~16:30・月曜日休館)

めざせ! いなべ通!!

語り部あいさつ

私達語り部はいなべ市誕生にともない各町ごとの活動を集約し、リンクのコーナー「いなべ通」の情報提供をさせていただき、次号で80回を数えます。会員22名が皆様に愛読していただける「いなべ通」として今後も情報提供をさせていただきます。

さて、次号より、シリーズ「いなべの言葉あれこれ」の掲載を開始します。いなべの言葉は人々の生活と共に生まれ、育てられ、愛されて今に至っています。近年、暮らしの変貌や近代化により生活、言葉が全国的に共通化し地域性が薄らいできました。しかし、昔から守られ、生活の中で使われる言葉は、親密な人間関係あっての言葉であり、私たちの気持ちを上手く言い表します。それらは地方文化として大切にしていきたいと思います。

いなべでも阿下喜(あげき)を(あんき)と言ったり昨日(きのう)を(きんの)、菓子(かし)を(かしん)、というように独特の変化があるように思います。いなべ市4町、狭い土地でも異なった表現、言い回しが沢山あり、独自性があります。具体的には次号からいろいろ紹介させていただきます。皆さんからのご意見、変わった「いいまわし(表現、方言)」がございましたら広報秘書課までお知らせください。



情報提供: ふるさといなべ市の語り部

問員弁庁舎 広報秘書課 TEL 74-5820 FAX 74-5821

お忘れのないようお納めください。

いなべ市4月の納付は

★固定資産税 第1期

★介護保険料 第1期

納期限(口座振替日)は

4月30日(火)です。

納付には便利な口座振替制度をご利用ください。お申し込みはお近くの指定金融機関などで!

問 員弁庁舎 納税課
T 74-5803 F 74-5859

問 大安庁舎 介護保険課
T 78-3518 F 78-1114

人権相談日のお知らせ

次回は、5月21日(火)

13:00~16:00

北勢庁舎です。

いなべ命の相談電話

死にたいと思うほどつらい思いをされている方、気持ちがいっぱいになっている方、少しお話しませんか。匿名で相談できます。

問 大安庁舎 人権福祉課
T 78-3563 F 78-1114

就職について悩んでいませんか?

若者の自立を

サポートします

厚生労働省委託事業

無業状態にある若者(概ね40歳未満)・保護者が対象です。相談無料で専門の相談員が対応します。一人で悩まず、まずは相談してみませんか。(予約制)

★4月の相談日

日 時 4月17日(水)
13:00~16:30

場 所 藤原庁舎 2階 会議室

申込先・問

北勢地域若者サポートステーション
火~土曜日(電話受付 10:00~17:00)

T 059-359-7280

F 059-359-7281

HP <http://hokusapo.com>

E-mail wakamono@hokusapo.com

平成25年度 行政相談開催日

「行政相談」は、国、県、市ならびに特殊法人等の仕事について、みなさまの苦情や意見、要望をお聞きし、その解決を促進するものです。相談は無料で秘密は固く守ります。

行政相談委員は、総務大臣が委嘱している民間有識者で、みなさまの身近な相談相手です。いなべ市では次の4人が委嘱されています。

○行政相談委員 梅山 憲三さん(北勢町) 日下部 武さん(員弁町)
小林 源一さん(大安町) 三輪 秀孝さん(藤原町)

場 所	月 日	曜日	時間
北勢福祉センター 2階 相談室	5月28日 7月23日 10月22日 11月26日 平成26年1月28日 3月25日	火 13:00~ 16:00	
員弁老人福祉センター 2階	4月16日 5月21日 8月20日 10月15日 12月17日 平成26年2月18日		
大安庁舎 1階 応接室	5月14日 7月9日 9月10日 10月8日 平成26年1月14日 3月11日		
藤原庁舎 2階 第2会議室	5月7日 6月4日 8月6日 10月1日 12月3日 平成26年2月4日		

問 員弁庁舎 総務課 T 74-5805 F 74-5800

平成25年度 交通事故巡回無料相談

交通事故で困っている方、悩んでいる方の交通事故相談に応じます。

相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。

日時 毎月第3火曜日 13:00~15:00 (原則予約制)

場所 員弁健康センター相談室(員弁町笠田新田73番地1)

【相談内容】

賠償請求(人身・物損)と賠償額の算定、治療費(健保・自由診療)、自賠責(強制)保険の請求、示談の仕方、進め方、入通院の慰謝料など、交通事故に関するあらゆる相談

【相談員】NPO法人交通事故被害者支援センター専門相談員

問 員弁庁舎 総務課 T 74-5805 F 74-5800

春の全国交通安全運動

期 間 4月6日(土)~15日(月)

運動の重点

①自転車の安全利用の推進

(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

☆4月10日(水)は、交通事故死ゼロを目指す日です。

昭和43年以降、交通事故死がゼロであった日はありません。



新入学児童の交通事故防止

春は、新入学児童が通学を始めます。ドライバー、保護者の方は、新入学児童をはじめ、子どもの命を守るために、以下の点について注意、また指導してあげて下さい。

ドライバーの方へ

○子どもは、不意に予想がつかない行動をとることがあります。子どもの姿を見かけたら、スピードを落とし、その動きに十分注意しましょう。

○交差点を右左折する際は、横断歩道上の子どもの有無とその動向に注意しましょう。

保護者の方へ

○お子さんと一緒に通学路を歩き、「どこが危険か」「どんな場面が危険か」「どんな注意が必要か」を子ども目線で一緒に考え、その場で指導してあげましょう。

問 いなべ警察署 交通課 T 84-0110

陸上自衛隊久居駐屯地開設61周年記念行事

駐屯地を一般開放し、隊員の颯爽とした観閲行進や迫力ある訓練展示、普段目にすることが少ない多数の装備品に触れていただいたり、普段乗ることができない戦車に体験試乗していただけたりすることができます。その他にも盛り沢山のイベントをご用意しています。

日時 4月21日(日) 8:30~15:00
※時間は変更する場合がありますのでお問い合わせください。

場所 陸上自衛隊久居駐屯地
(津市久居新町975)

内容 観閲進行、訓練展示、音楽演奏、装備品展示、体験試乗など
※天候等により一部内容を変更する場合があります。

アクセス
近鉄久居駅下車東口から徒歩5分
※駐車スペースに限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

問 陸上自衛隊久居駐屯地広報室
TEL 059-255-3133

裁判員を身近に感じてみよう！

～裁判員体験ツアー～

法廷や日頃みることのない評議室など実際に使用している施設を見学していただきながら裁判官や職員が裁判員裁判について説明します。

日 時 5月15日(水) 13:30~15:30
場 所 津地方裁判所
定 員 20人(事前申込み制、先着順)
申込期間 4月12日(金)~26日(金)
申込方法 電話にて津地方裁判所総務課へお申込みください

問 津地方裁判所事務局総務課庶務係
TEL 059-226-4172 FAX 059-225-0387
(平日9:00~16:00)

阿下喜温泉あじさいの里7周年記念 三角くじ引き

お客様感謝抽選会を開催します。空くじなしの抽選会にぜひご参加ください。

日時 4月21日(日) 11:00~20:30
当日入浴券、回数券、記念入浴券をフロントにご提示ください。(先着1,000名様)

問 阿下喜温泉あじさいの里
TEL 82-1126 FAX 82-1127

平成25年度前期 甲種防火管理新規講習

実施日時 5月15日(水)、16日(木)の2日間 両日とも9:00~15:30
実施場所 桑名市消防本部2階研修室 (桑名市大字江場7番地)
受講手続き 「申込書」に必要事項を記入捺印し、お申し込みください
受付場所 桑名市消防本部及び最寄りの消防署 (分署)
受付期間 4月15日(月)~30日(火)
定 員 110人 (定員になり次第締め切ります)
受 講 料 受講料は無料ですが、当日、テキスト代として4,000円必要です

問 桑名市消防本部予防課予防係 TEL 24-5279

平成25年度(前期)危険物取扱者試験

種 類 甲種・乙種(1~6類)・丙種
試 験 日 6月9日(日)、6月15日(土)、6月16日(日)
試験会場 くわなメディアライヴ(桑名市)・北勢自動車協会(四日市市)
鈴鹿地域職業訓練センター(鈴鹿市)
※上記以外の試験会場は、お問い合わせください。
※試験の種類は会場により異なりますので願書の添付書類でご確認ください。
願書受付 4月11日(木)~22日(月)
※ただし、電子申請の場合は、4月8日(月) 9:00~ 19日(金) 17:00
申込み先 桑名市消防本部・消防署または各分署で願書を受け取り、消防試験研究センター三重県支部(059-226-8930)まで郵送で申し込みください。ホームページ(<http://www.shoubo-shiken.or.jp>)からも申し込みできます。

平成25年度(前期)予備講習会(乙種第4類)

日 時 5月17日(金) 9:00~16:50
場 所 桑名市消防本部 2階研修室 (桑名市江場7番地)
定 員 100人 (定員になり次第締め切ります)
申込方法 4月8日(月)から消防本部予防課危険物係または員弁南分署で申込用紙に必要事項を記入し、お申し込みください。
受 講 料 一般1,000円、桑名防火協会員 500円、桑名危険物安全協会員 無料

問 消防本部予防課危険物係 TEL 24-5280

三重大学 鳥羽商船高等専門学校 鳥羽水族館 共催

伊勢湾・三河湾 スナメリ観察クルーズ参加者募集

開催日 5月11日(土)、12日(日)
コース A 日帰りコース【鳥羽商船発着 11日(土)】 9:00~16:00
B 日帰りコース【鳥羽商船発着 12日(日)】 9:00~16:00
C 洋上泊コース【松阪港発着 1泊2日】 9:00~翌15:00
対 象 中学生以上(船内は足元が不安定な箇所もあります。車椅子や自立歩行が難しい方はご参加いただけません。あらかじめご了承ください)
参加費 日帰りコース 1,500円(食事代、保険代)
洋上泊コース 4,000円(食事代、シーツ代、保険代)
募集人数 日帰りコース 各30人 洋上泊コース 15人
※各コースとも応募者多数の場合抽選
応募方法 往復はがきにご希望のコース(いずれか1つ)と参加希望者全員の郵便番号・住所・氏名・ふりがな・年齢・性別・電話番号・緊急連絡先・メールアドレス(あれば)を明記のうえ、下記へお申し込みください。
4月19日必着
詳しくはホームページ(<http://www.aquarium.co.jp>)をご覧下さい。

申込先・問 鳥羽水族館「スナメリ観察クルーズ」係 【〒517-8517(住所不要)】

TEL 0599-25-2555

明日へつながる企業のチカラ～CSRの現場から～

最終回

企業のCSRとは

利益を上げ、配当を維持するだけでなく、地域社会への貢献など
企業が市民として果たしていく責任のこと



最終回は、地元で働くみなさんに登場していただきました。これまで掲載した企業による地域活動と同じく、さまざまな場面で市民の生活を支えてくれています。そこはまさに「笑顔あふれる現場」です。

活力あるまちを維持するためには、こうした地元業者を支える市民のチカラがとても大切です。

【いなべ市の事業所と従業者数】

※平成24年経済センサス

事業所数：1,807 従業者数：28,470人

従業者数においては、平成21年調査時より1,382人増えています。まちに活力があることを示しています。



読者プレゼント!

缶入非常食詰合せ(3缶入)を、抽選で10人にプレゼントします。

はがきに「住所・氏名・年齢・連絡先」と「情報誌リンクに関する感想」をお書き添えのうえ、4月30日(火)(当日消印有効)までに下記へご応募ください。



「企業のチカラ～CSRの現場から～」をふりかえって

15回にわたってお届けした裏面企画はお楽しみいただけたでしょうか。期間中、読者プレゼントにたくさんご応募いただきありがとうございました。今回の企画をきっかけに企業と市民、地元事業者が連携し、さらに元気なまちづくりが進むことを期待します。

今回、ご紹介できなかった企業もたくさんありますことをご了承ください。またの機会をお楽しみに！

応募先・問 員弁庁舎 広報秘書課 (〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111) T 74-5820 F 74-5821

いなべいきいきマイタウン お知らせ

いきいきマイタウン拡大! 情報をお寄せください!

このコーナーでは、いきいき頑張るみなさんをご紹介しています。「たくさん的人に励ましてもらった」「いい記念になった」など好評をいただいているコーナーです。

そこで、来月号からはコーナーを拡大し、毎月2ページでお伝えすることになりました。これまでと違い「人」だけでなく「まちの出来事」などもご紹介していく予定です。

みなさんがお持ちの情報をどしどし広報秘書課(下記連絡先)までご連絡ください。来月号からは誌面もリニューアル!引き続き、ご愛読をよろしくお願いします。



生活情報「まいめる」
QRコード

「もにめる」
QRコード

モバイルサイト
QRコード

編集後記!

「笑顔と元気」がモットーの情報誌Link編集者。取材ではたくさんの方からそのエネルギーを分けていただきます。いなべ市民46,317人が1つの家族としたら、私たちは今日も誰かのために頑張っている。そんなことを考えるだけで幸せと希望を感じる今日この頃です。

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 T 0594-74-5820 F 0594-74-5821

編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/> 平成25年3月31日発行 vol.113

※記事中にあるQRコードは一部の携帯電話でご利用になれない場合があります。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。



この広報紙は、資源保護のため古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしいペジタルインキを使用しています。

